

## 「水辺の納涼祭」で農業農村整備事業をPR

＜香川用水二期農業水利事業所・四国土地改良調査管理事務所＞

8月4日（日）、『水辺の納涼祭』が香川県三豊市財田町にある香川用水記念公園において開催されました。

このイベントは、香川用水の役割を知り、水に親しんでもらおうと、（公財）かがわ水と緑の財団香川記念公園及び香川用水記念公園水辺の納涼祭実行委員会の主催で、平成9年の開園から毎年開催されています。

イベントでは、公園内を流れる川での「魚すくい取り」や水の資料館で行われる「水に関するクイズラリー」、親子で学ぶ「水辺の自然学校」などの体験コーナーや、水鉄砲的当てゲームや縁日すくいなどのお祭りコーナー、うどんやかき氷などのグルメコーナーのほか、財田町郷土芸能の鯉おどりや香川県指定無形民族文化財の彌与苗八千歳（やよなやとせ）おどり、和太鼓演奏、キャラクターショーなど様々な催しが行われました。当日は約8千人が来場し、顔をほころばせながらイベントを楽しむ親子連れの姿が多く見られました。



魚すくい取り



和太鼓演奏



グルメコーナー

また、香川用水で改修工事や機能診断業務等を実施している香川用水二期農業水利事業所と四国土地改良調査管理事務所が連携し、香川用水と農業との関わり、農業・農村のめぐみ（多面的機能）、香川用水二期地区の工事状況等についてパネルで紹介するとともに、パンフレットや手作りの下敷きやしおり等を配布し、PR活動を行いました。

資料館内の休憩用スペースにブースを設置していたこともあり、涼を求めて館内を訪れた人がパネルや写真等を見て、「今はどの辺りで工事してるの?」「県外の友人に香川県の農産物を送りたいけどおすすめは?」「水路にこんな魚がいるんだね!」といった質問や感想を頂きました。

これらのPR活動を通じて、香川用水の重要性や水の大切さ、NN事業の役割などを多くの人に知ってもらえました。



PR状況